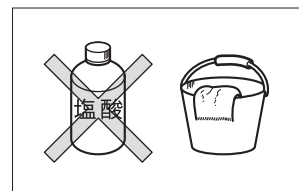
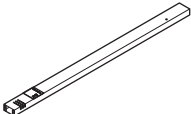
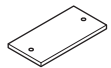















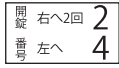
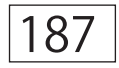
この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。未永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

## ⚠️ 施工上のご注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。（傷は錆びの原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。）
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- 本体に、ホース等で直接水をかけないでください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- むやみに改造・変更をしないでください。
- 主電源を切ってから施工を行ってください。
- 100V電源は漏電ブレーカーを介して接続し、D種（第3種）接地工事を必ず実施してください。（電気工事店にご依頼ください。）
- ねじなどのゆるみがあるかどうか確認し、ゆるんでいる場合はしめてください。
- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けしないでください。塗装剥がれの原因となります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。
- ステンレス配管を接続する際は、絶縁処理を適切に行ってください。
- 仕様の範囲内でお使いください。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等が発生する恐れがあります。
- ねじ部は素手で触れないでください。けがをする恐れがあります。

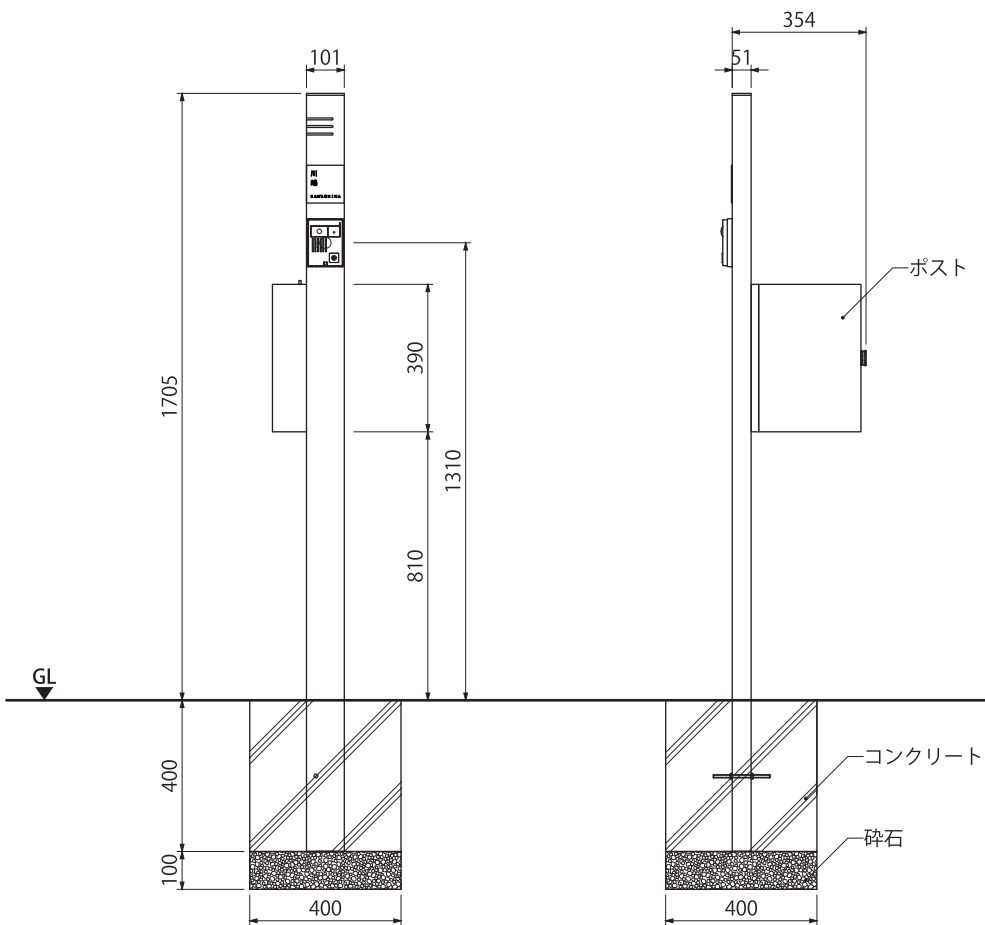


No.	同梱部品	インターホン付	インターホン無
1	支柱 	1セット	—
	支柱 	—	1セット
2	キャップ 	1個	1個
3	六角穴付皿ボルト (M4×10) 	2個	2個
4	ソケット 	1個	1個
5	なべ小ねじ (M3×12) 	2個	2個
6	LED電球 (E17口金) 	1個	1個
7	トラス小ねじ (M4×30) 	4個	4個
8	スプリングワッシャー (M4) 	4個	4個

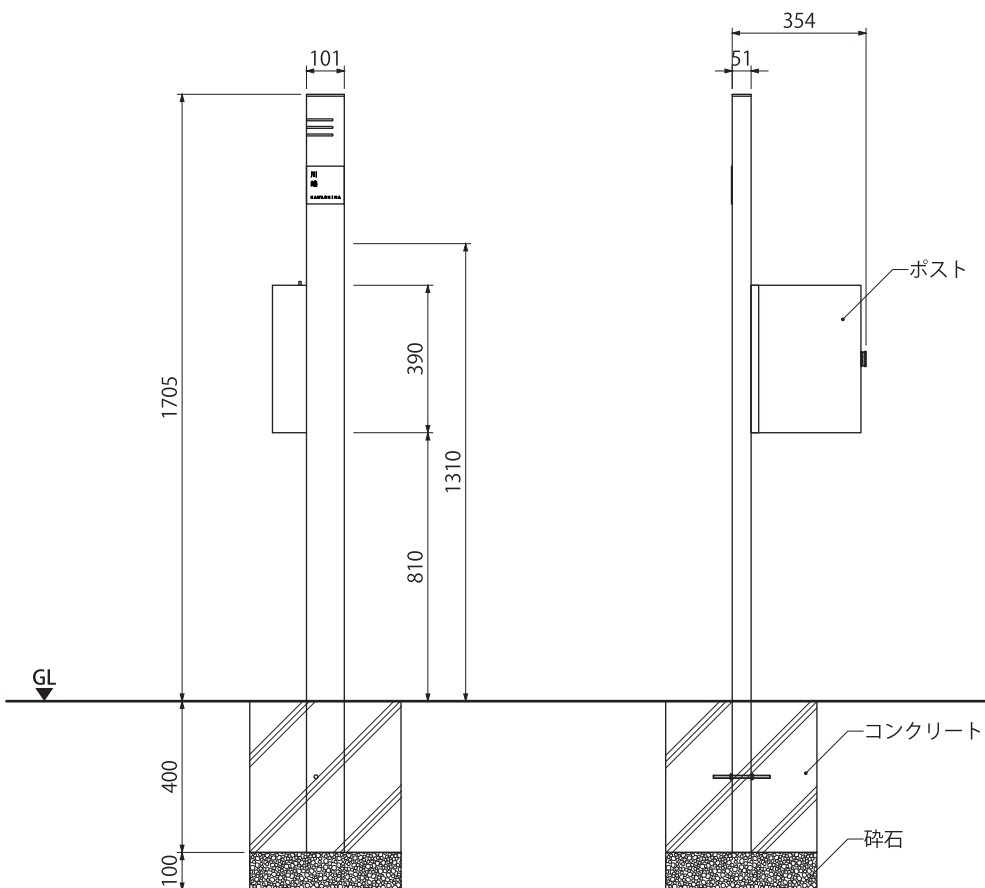
No.	同梱部品	インターホン付	インターホン無
9	トラス小ねじ (M4×15) 	2個	—
10	アンカー棒 (M8×150) 	1本	1本
11	六角ナット (M8) 	2個	2個
12	六角レンチ (呼び2.5) 	1本	1本
13	トラス小ねじ (M4×5) 	1個	1個
14	ポスト 	1セット	1セット
15	スペーサー 	1個	1個
16	タテ用トレイ 	1枚	1枚
17	ダイヤル錠 開錠番号シール  開錠番号シール 右へ2回 2 左へ 4	4枚	4枚
18	ダイヤル錠 管理シール  187	1枚	1枚

■寸法図

インターホン付

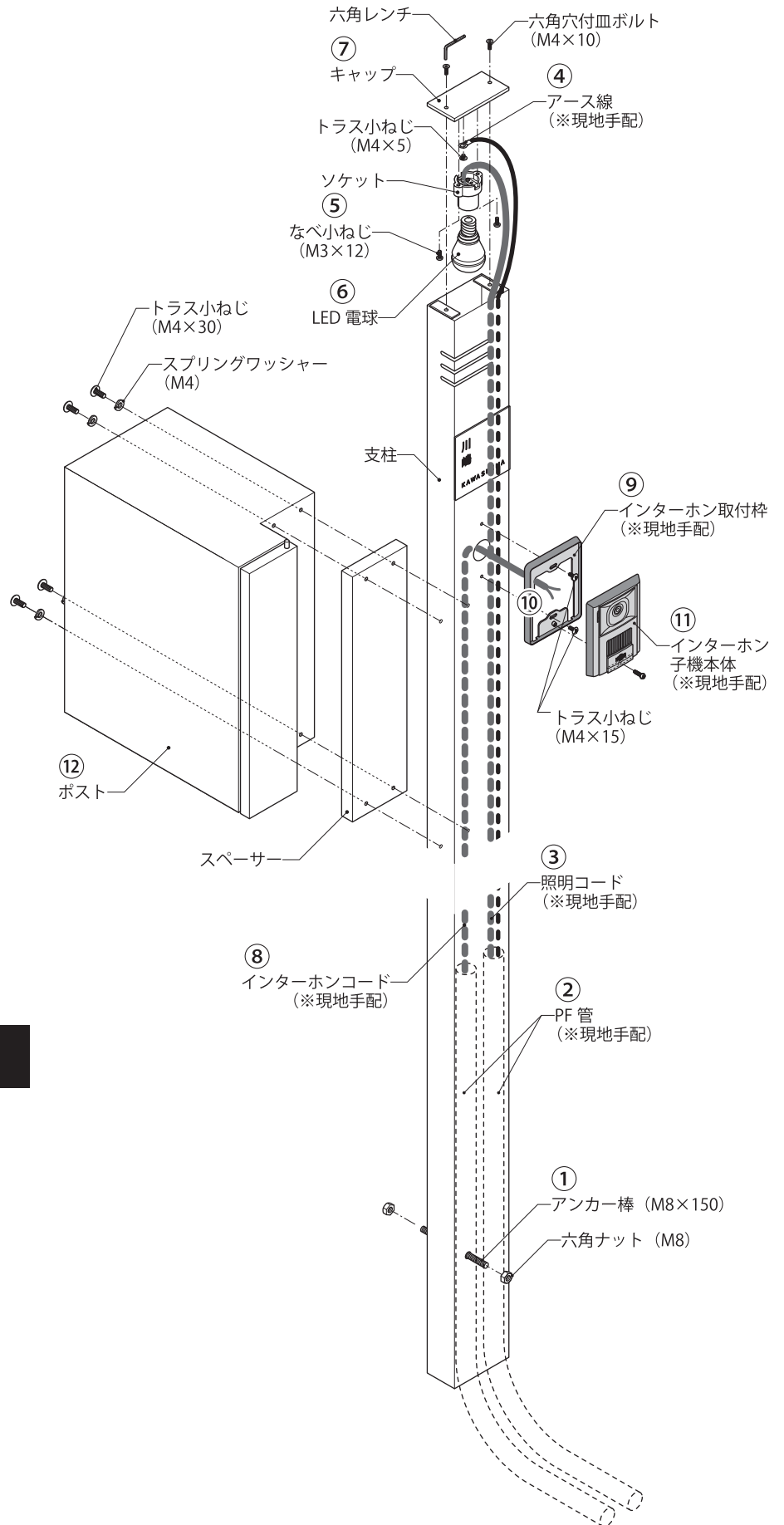


インターホン無



■支柱への取付(インターホン付の場合)

- ① アンカー棒 (M8×150) を支柱に挿入し、六角ナット (M8) で固定してください。
- ② PF管(※現地手配)を2本挿入してください。
- ③ 照明用PF管から照明コード(※現地手配)を通した後、照明コードをソケットに結線してください。
- ④ アース線 (※現地手配) をトラス小ねじ (M4×5) でキャップに取付けてください。
- ⑤ ソケットをキャップになべ小ねじ (M3×12) で取付けてください。
- ⑥ 電球をソケットに取付けてください。
- ⑦ キャップを六角レンチを使用して支柱に六角穴付皿ボルト (M4×10) で取付けてください。
- ⑧ インターホン用PF管からインターホンコード(※現地手配)を通してください。
- ⑨ インターホン取付枠(※現地手配)をトラス小ねじM4×15で本体に取付けてください。
- ⑩ インターホンコード(※現地手配)をインターホン子機本体(※現地手配)に結線してください。
- ⑪ インターホン子機本体(※現地手配)をインターホン取付枠(※現地手配)に取付けてください。
- ⑫ ポストとスペーサーを支柱にトラス小ねじ (M4×30)、スプリングワッシャー (M4) で取付けてください。



⚠ ご注意

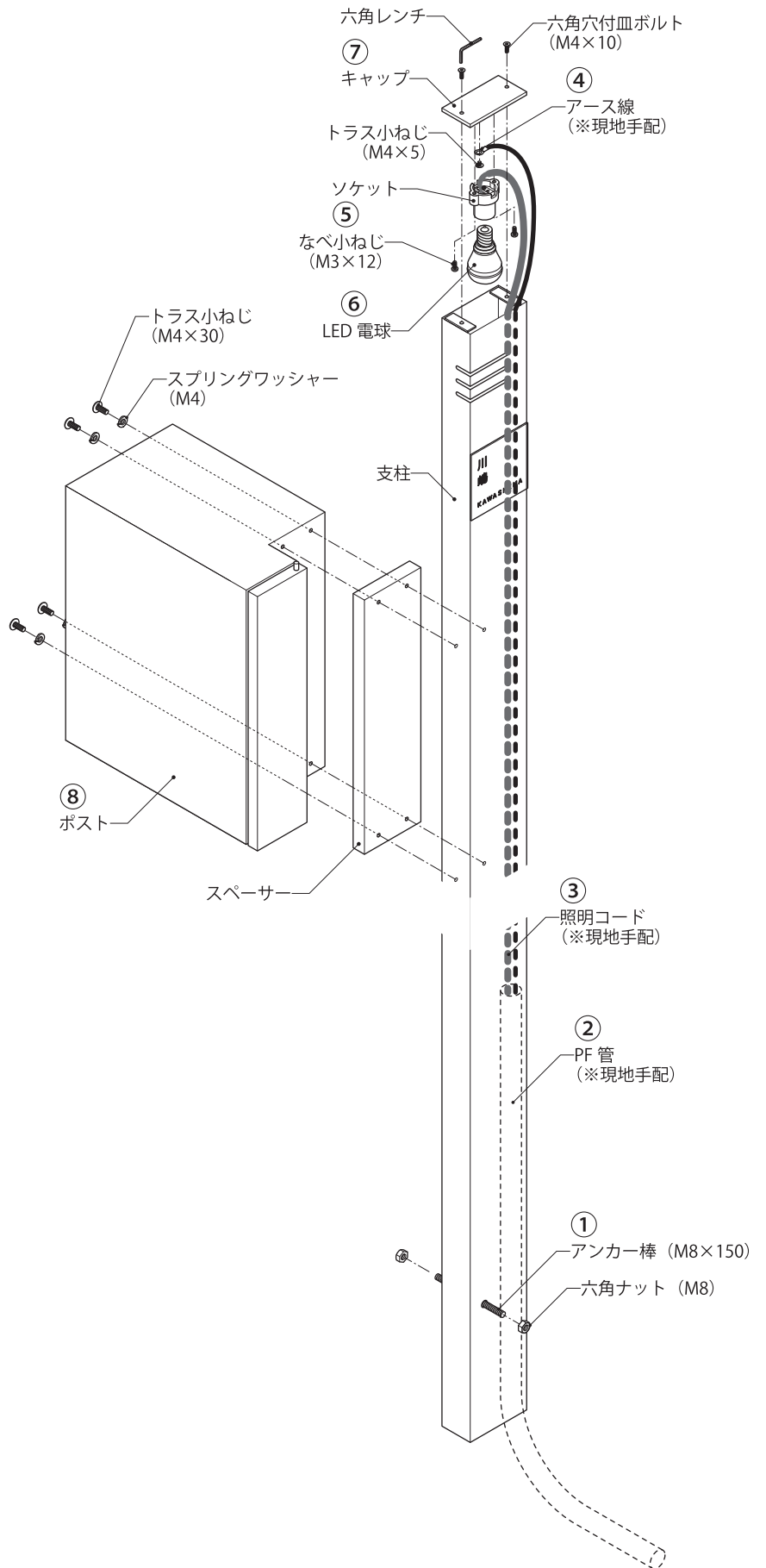
●電気配線は電気工事店にご依頼ください。

■支柱への取付(インターホン無の場合)

- ①アンカー棒 (M8×150) を支柱に挿入し、六角ナット (M8) で固定してください。
- ②PF管(※現地手配)を2本挿入してください。
- ③照明用PF管から照明コード(※現地手配)を通した後、照明コードをソケットに結線してください。
- ④アース線(※現地手配)をトラス小ねじ (M4×5) でキャップに取付けてください。
- ⑤ソケットをキャップになべ小ねじ (M3×12) で取付けてください。
- ⑥電球をソケットに取付けてください。
- ⑦キャップを六角レンチを使用して支柱に六角穴付皿ボルト (M4×10) で取付けてください。
- ⑧ポストとスペーサーを支柱にトラス小ねじ (M4×30)、スプリングワッシャー (M4) で取付けてください。

⚠ ご注意

●電気配線は電気工事店にご依頼ください。



## ■本体の固定

- ①基礎穴を掘り、水たまり防止のための碎石を敷いてください。
- ②本体をコンクリート・モルタルで固定します。

## ⚠️ ご注意

- 本体を傷つけないよう養生した後、支え棒で自立させ、垂直・水平を確認してからコンクリートで打ってください。

## ⚠️ お願い

- 郵便物をめらさないようにする為、必ずタテ用トレイを入れてください。

※取り出し口用扉を開き、トレイを取り付けてください。

